

高齢者保健福祉事業の取組状況

資料①

評価欄に A・B・C・D で入力
A = 予定を上回る（100% 超え）進捗、B = 80～100% の進捗
C = 予定の 50～79% の進捗、D = 50% 未満の進捗
↓

○事業名	事業概要	評価指標	単位	計画	実績	計画	実績	計画	実績	令和 5 年度実施状況	取組結果 (令和 3 年度～令和 5 年度)	評価 (R3・R4・R5)				
				R3	R3	R4	R4	R5	R5							
施策 1 地域福祉の推進											B 8 件、C 1 件、D 1 件、他施策で評価 1 件					
1 地域におけるネットワークの推進											B 3 件、他施策で評価 1 件					
(1) 地域におけるネットワークの構築と強化																
○ 地域包括支援センター運営事業	高齢者への介護・保健・福祉・医療など様々なサービスの調整を総合的に行い、地域の包括的ケアを行う機関として高齢者を総合的にサポートします。	延べ相談件数	件	-	22,762	-	26,110	-	27,285	民生委員、金融機関や薬局など、高齢者が利用する機関等にチラシを持参し、相談窓口であることの周知や複数の言語に翻訳した相談窓口のチラシを作成し周知を行いました。	コロナ禍、その後における支え合い活動が継続できるよう地域の取組を支援し、地域課題の解決に向け、地域資源の把握・創設を進めました。	B				

○事業名		事業概要	評価指標	単位	計画	実績	計画	実績	計画	実績	令和 5 年度実施状況	取組結果 (令和 3 年度～令和 5 年度)	評価 (R3・R4・R5)
					R3	R3	R4	R4	R5	R5			
	(3) 介護予防・日常生活支援の担い手の育成												
	○ 日常生活支援従事者研修会	「生活支援サービス等」に従事する人を対象に、総合事業の概要や意義、高齢者の心身の特性や認知症等の症状に沿った対応方法など、サービスの提供にあたって必要な知識や技術を習得いただくための研修を実施します。	受講者数	人	-	4	-	4	-	10	介護保険や介護サービスの実際、認知症等についての研修を実施し、介護事業の従事者や、一般の受講者等合計10名が修了されました。	近年、受講者数が減少傾向にありましたが、令和5年度には少し増加しました。これは、コロナ禍が収束してきたことや介護に対する関心が高まった結果と考えられます。しかし、研修を修了したとしても、サービスの需要や求人が少ない点は懸念されます。そのため、今後の開催方針については検討が必要です。	B
	(4) 老人クラブの支援												
	○ 老人クラブ補助（連合会及び単位クラブ）	地域で活動する老人クラブに補助金を交付し、活動の充実を図ります。	補助クラブ数	団体	-	155	-	139	-	129	補助金申請にかかる書類の留意点をまとめたものを配布するとともに、作成支援を継続して実施しました。また、電子申請で申請から実績報告まで行うことができる体制を整えました。	活動しやすいように補助金申請等に係る手続きの相談や支援を行うとともに、老人クラブ連合会への働きかけを行いました。新型コロナウイルス感染症流行により活動が制限され、活性化にはつながりませんでした	

